


コザしん景気レポート


沖縄県中部地区の景気動向（2020年4～6月）


当金庫では、中部地区を中心とする取引先中小企業174社に対するアンケート調査結果をもとに景気動向を取りまとめています。〈調査実施期間：6月1日～6月12日〉

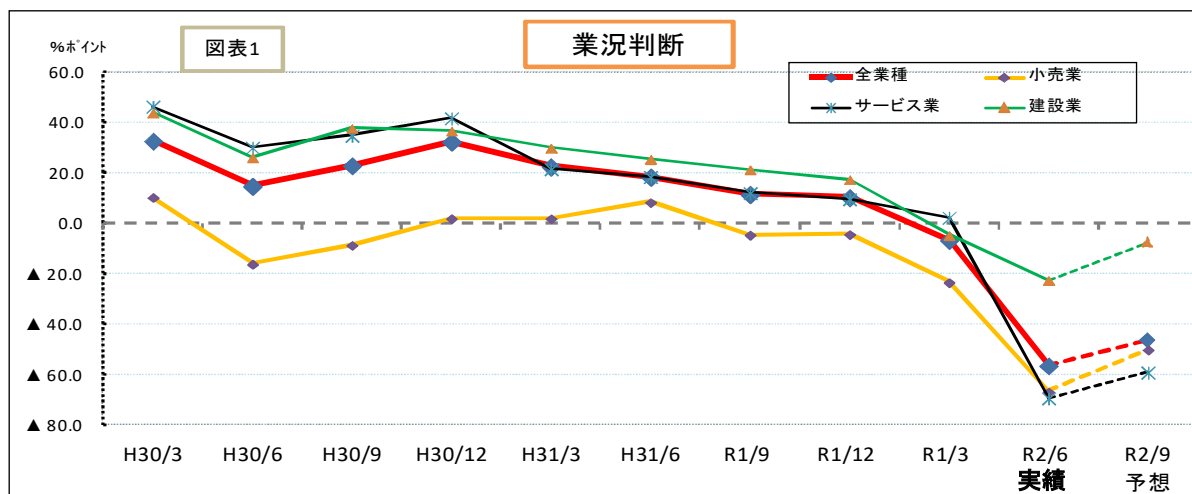
- 沖縄県中部地区の令和2年4～6月の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により一段と悪化しています。業況判断は、全業種でマイナスとなり、本調査の開始（平成25年1～3月）以来、最低（▲56.3）を記録しました。

主な産業別にみると、以下のとおりです（図表1）。

▼サービス業（)…ホテルの客室稼働率が一段と低下したほか、県民のレジャー自粛等の影響もあって、業況判断は大幅に悪化しました。

▼小売業（)…各種イベント・展示会等が中止される中、外出自粛による個人消費の減退から、飲食店のほか、衣料品・中古車・酒類販売等、景気が「悪い」とする先が一段と広がりました。

▼建設業（)…先行きの工事受注に不安を抱える中で、請負価格が下落に転じ、4年振りに減収・減益の判断となっており、景気が「悪い」とする回答が増えました。



業況判断

		%ポイント						
		全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
平成30年	1～3	32.8	22.2	33.3	10.4	46.5	43.9	40.7
	4～6	14.9	20.0	▲8.3	▲16.0	30.2	26.3	40.0
	7～9	23.0	30.0	0.0	▲8.5	34.9	37.8	44.0
	10～12	32.4	60.0	11.1	2.1	41.9	36.8	52.0
平成31年 平成31年/令和元年	1～3	22.6	40.0	0.0	2.1	21.7	30.0	46.2
	4～6	18.5	16.7	0.0	8.5	18.6	25.6	36.4
	7～9	11.7	26.7	▲8.3	▲4.4	12.2	21.4	24.0
	10～12	10.4	50.0	▲18.2	▲4.2	9.8	17.5	12.5
令和2年	1～3	▲6.6	5.6	▲25.0	▲23.3	2.4	▲4.7	4.0
	4～6 実績	▲56.3	▲88.2	▲66.7	▲66.7	▲69.2	▲22.5	▲45.8
	7～9 予想	▲46.6	▲88.2	▲83.3	▲50.0	▲59.0	▲7.5	▲37.5

※業況判断D.I. = 「(良い+やや良い) - (やや悪い+悪い)」回答社数構成比

業況判断：「景気が<良い>または<やや良い>」と回答した企業の割合から「景気が<悪い>または<やや悪い>」と回答した企業の割合を差し引いたもの（+は景気が良くなっている、▲は悪くなっていることを表す）。

— 中部地区においても、新型コロナウイルス感染症の拡大は、需要減少、価格面の下押し圧力のほか、雇用環境の悪化等を通じて、景気の悪化に繋がっています。

- 人手不足の状況は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動の自粛の影響により、サービス業で「過剰」に転じたほか、建設業や小売業でも「不足超」幅が大幅に縮小するなど、これまでの人手不足感が大幅に後退しています（図表2）。
- 求人動向をみると、有効求人倍率は県全体において2か月連続で1倍を割り込む中、中部地区では0.65倍と4年振りの低水準で、県内他地域との比較において、最も低い水準に止まっています（図表19）。

地区別有効求人倍率の状況(令和2年5月)

倍

沖縄県全体	ハローワーク沖縄(中部)	ハローワーク那覇	ハローワーク名護	ハローワーク宮古	ハローワーク八重山
0.78	0.65	0.72	0.84	0.97	0.76

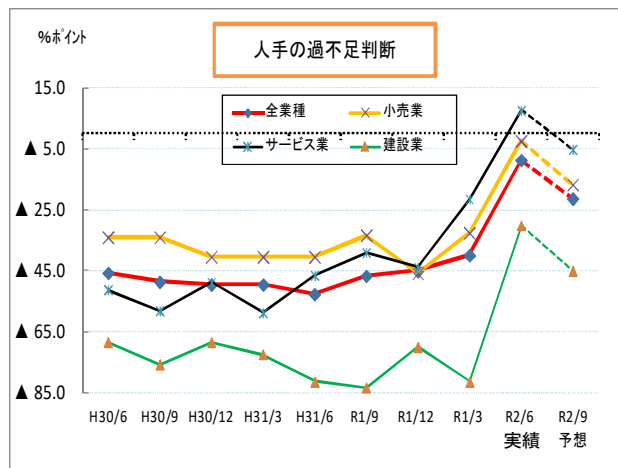
※資料出所：沖縄労働局 有効求人倍率；沖縄県は季節調整値、各地区の数値はすべて原数値

(図表2) 人手の過不足判断

		%ポイント			
		全業種	小売業	サービス業	建設業
	4~6	▲45.7	▲34.0	▲51.2	▲68.4
	7~9	▲48.6	▲34.0	▲58.1	▲75.7
	10~12	▲49.5	▲40.4	▲48.8	▲68.4
平成31年	1~3	▲49.5	▲40.4	▲58.7	▲72.5
	4~6	▲52.7	▲40.4	▲46.5	▲81.4
	7~9	▲46.7	▲33.3	▲39.0	▲83.3
令和元年	10~12	▲45.1	▲45.8	▲43.9	▲70.0
	1~3	▲39.9	▲32.6	▲21.4	▲81.4
	4~6	▲8.6	▲2.4	7.7	▲30.0
令和2年	実績	▲21.3	▲16.7	▲5.1	▲45.0
	7~9				
	予想				

※判断＝(過剰+やや過剰) - (不足+やや不足)

過剰 ↑
不足 ↓



- サービス業の人手不足に一服感がみられる中、サービス業の材料価格（主として人件費）の上昇も足踏みとなっています（図表3）。

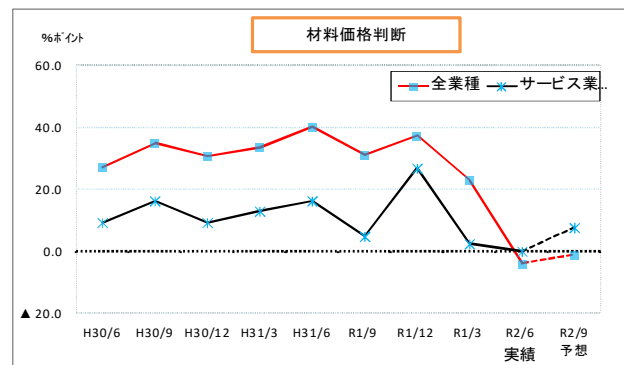
(図表3) 材料価格判断

%ポイント

		全業種	サービス業(人件費)
	4~6	27.1	9.3
	7~9	35.0	16.3
	10~12	30.8	9.3
平成31年	1~3	33.7	13.0
	4~6	40.2	16.3
	7~9	31.1	4.9
令和元年	10~12	37.4	26.8
	1~3	23.1	2.4
	4~6	▲4.0	0.0
令和2年	実績	▲1.1	7.7
	7~9		
	予想		

※判断＝(上昇+やや上昇) - (下降+やや下降)

上昇 ↑
下落 ↓



【参考】沖縄県の最低賃金（時間額）の推移 — カッコ内は上昇率%

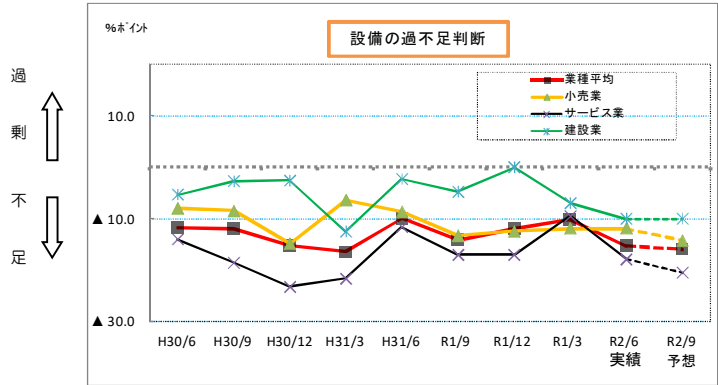
平成27年	28年	29年	30年	令和1年
693円 (2.4)	714円 (3.0)	737円 (3.2)	762円 (3.4)	790円 (3.6)

- 設備についての不足感は、全体として変わりませんが、景気が悪化する中で、設備投資の実施割合は、やや低下しています（図表4、5）。
- 企業倒産（負債総額10百万円以上）は、4、5月ともにありませんでした（図表20）。

（図表4）設備の過不足判断 %ポイント

	業種平均	小売業	サービス業	建設業
4~6	▲11.7	▲8.0	▲14.0	▲5.3
7~9	▲12.0	▲8.5	▲18.6	▲2.7
10~12	▲15.3	▲14.9	▲23.3	▲2.6
平成31年	▲16.5	▲6.4	▲21.7	▲12.5
令和元年	▲10.0	▲8.7	▲11.6	▲2.3
7~9	▲14.2	▲13.3	▲17.1	▲4.8
10~12	▲12.0	▲12.5	▲17.1	0.0
令和2年	▲10.2	▲11.9	▲9.5	▲7.0
4~6実績	▲15.3	▲11.9	▲17.9	▲10.0
7~9予想	▲16.0	▲14.3	▲20.5	▲10.0

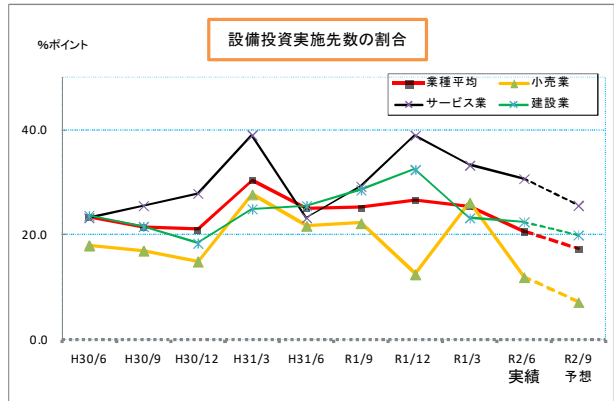
※判断=（過剰+やや過剰）-（不足+やや不足）



（図表5）設備投資（リース・レンタル含む）実施先数の割合 %

	業種平均	小売業	サービス業	建設業
4~6	23.3	18.0	23.3	23.7
7~9	21.5	17.0	25.6	21.6
10~12	21.0	14.9	27.9	18.4
平成31年	30.5	27.7	39.1	25.0
令和元年	25.0	21.7	23.3	25.6
7~9	25.2	22.2	29.3	28.6
10~12	26.6	12.5	39.0	32.5
令和2年	25.5	26.2	33.3	23.3
4~6実績	20.7	11.9	30.8	22.5
7~9予想	17.3	7.1	25.6	20.0

※実施先数/回答社数

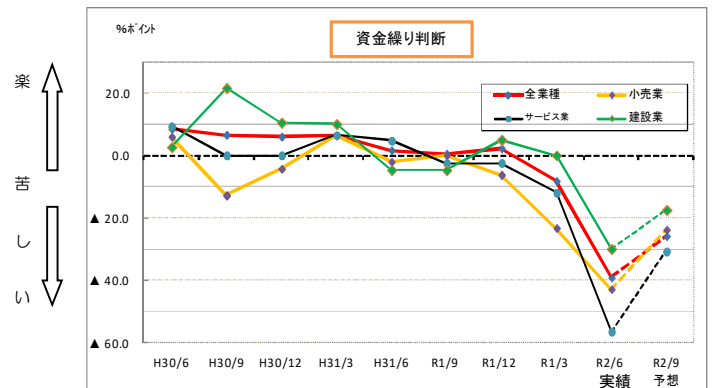


- 業況の大幅な悪化に伴い、企業の資金繰りも全業種で急速に悪化しています（図表6）。

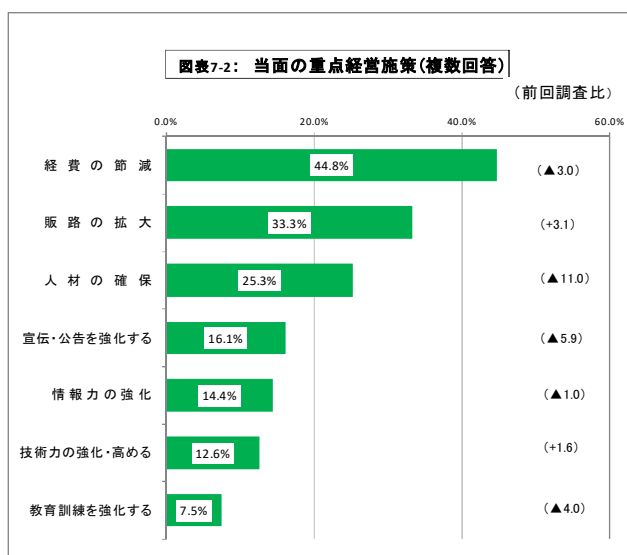
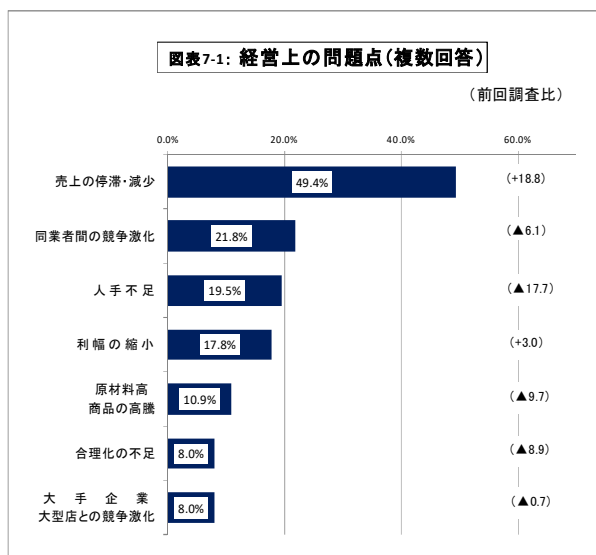
（図表6）資金繰り判断 %ポイント

	全業種	小売業	サービス業	建設業
4~6	8.5	6.0	9.3	2.6
7~9	6.6	▲12.8	0.0	21.6
10~12	6.0	▲4.3	0.0	10.5
平成31年	6.3	6.4	6.5	10.0
令和元年	1.6	▲2.1	4.7	▲4.7
7~9	0.6	0.0	▲2.4	▲4.8
10~12	2.2	▲6.3	▲2.4	5.0
令和2年	▲8.2	▲23.3	▲11.9	0.0
4~6実績	▲39.1	▲42.9	▲56.4	▲30.0
7~9予想	▲25.9	▲23.8	▲30.8	▲17.5

※判断=（楽+やや楽）-（苦しい+やや苦しい）

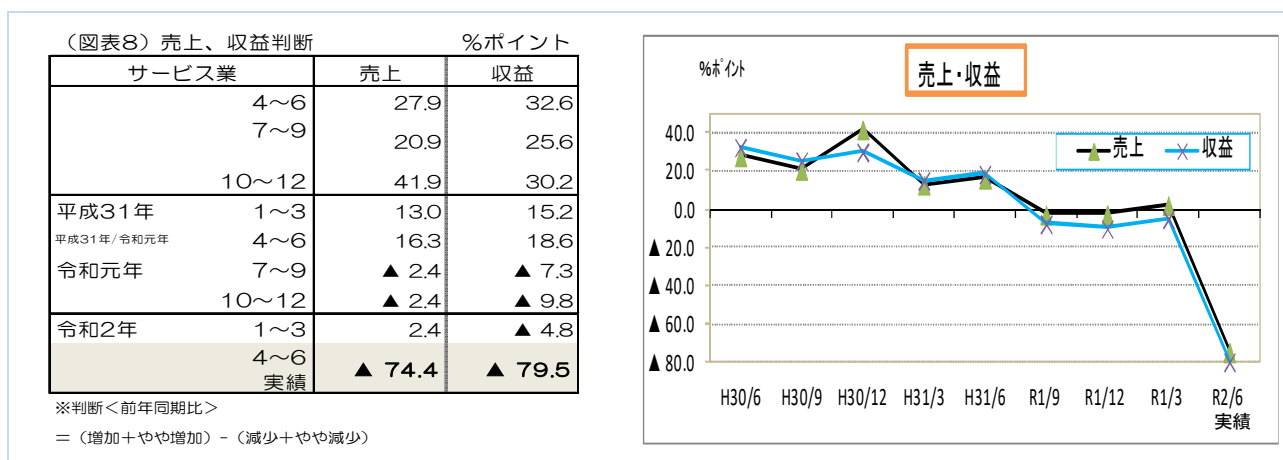


- 企業の経営上の問題点においては、毎回1位に挙げられていた「人手不足」に代わって、今回は「売上の停滞・減少」が前回調査比18.8%上昇し、第1位になりました。「同業者間の競争激化」がこれに次ぎ、「人手不足」は3位に後退しました。問題点への対応では、前回同様「経費の節減」が1位となり、「販路の拡大」「人材の確保」が次いでいます（図表7-1、2）。



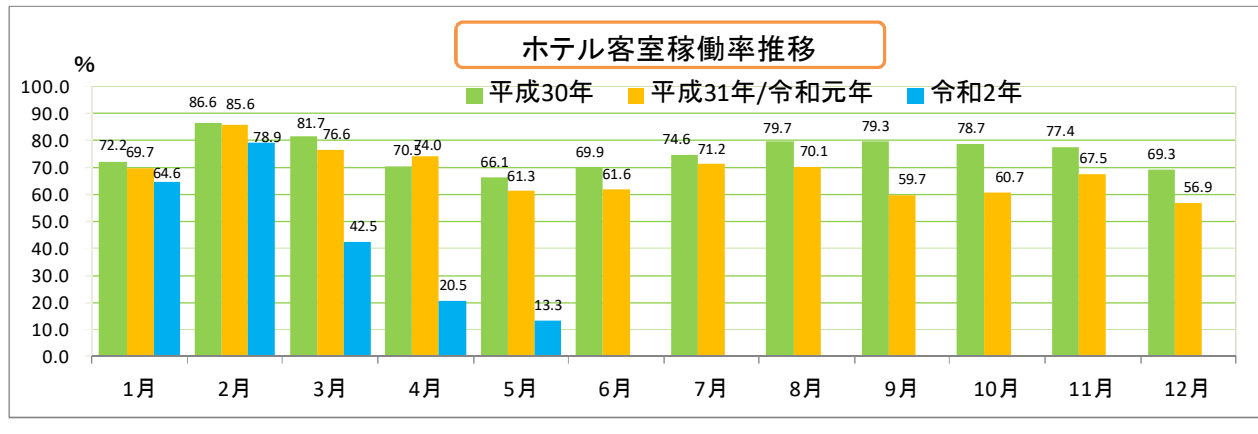
サービス業 (〇)

- ホテルの客室稼働率は、4～5月とも前年同月を大幅に下回り、1～2割の低水準となりました（図表9）。また、タクシーの実車率も前年をかなり下回っています。新型コロナウイルス感染症の拡大は、ホテルのほか、旅行社、レンタカー、カラオケ、ボーリング、ゴルフ等各種レジャー関係を中心に、サービス業全般に幅広く影響を及ぼしており、売上、収益ともに大幅に減少しています（売上額判断：1～3月+2.4→4～6月▲74.4、収益判断：同▲4.8→▲79.5、図表8）。



(図表9) ホテル客室稼働率<当金庫取引先> %

	3月	4月	5月
平成31年3月～平成31年5月	76.6	74.0	61.3
令和2年3月～令和2年5月	42.5	20.5	13.3
増減率(ポイント)	▲34.1	▲53.4	▲48.0



小売業 ()

- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、イベント・展示会等が自粛され、外出が手控えられる中、個人消費は一段と低調となり、飲食店、衣料品販売、中古車販売、酒類販売、雑貨等、景気が「悪い」との判断が増えました。個人消費が冷込む中、仕入価格、販売価格ともに下落に転じ(仕入価格判断: 1~3月+11.6→4~6月▲11.9、販売価格判断: 同+9.3→▲16.7、図表11)、4調査回連続で減収・減益となっており、マイナス幅が拡大しています(売上額判断: 同▲32.6→▲69.0、収益判断: 同▲44.2→▲73.8、図表10)。

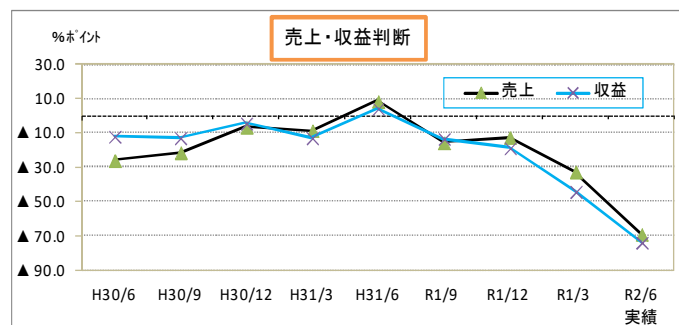
—— 小売業の経営上の問題点は、①「売上の停滞・減少」(回答割合45%)、②「同業者間の競争激化」(同21%)、③「人手不足」(同14%)の順となっています。

(図表10) 売上、収益判断 %ポイント

小売業	売上	収益
4~6	▲26.0	▲12.0
7~9	▲21.3	▲12.8
10~12	▲6.4	▲4.3
平成31年 1~3	▲8.5	▲12.8
平成31年/令和元年 4~6	8.5	4.3
令和元年 7~9	▲15.6	▲13.3
令和2年 10~12	▲12.5	▲18.8
令和2年 1~3	▲32.6	▲44.2
4~6 実績	▲69.0	▲73.8

※判断<前年同期比>

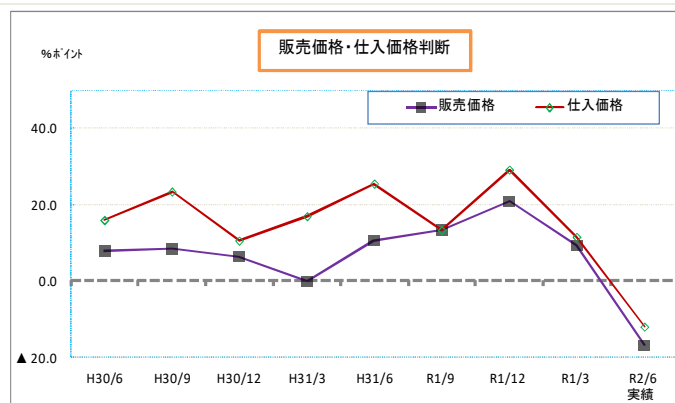
= (増加+やや増加) - (減少+やや減少)



(図表11) 販売価格、仕入価格判断 %ポイント

小売業		販売価格	仕入価格
	4~6	8.0	16.0
	7~9	8.5	23.4
	10~12	6.4	10.6
平成31年	1~3	0.0	17.0
平成31年/令和元年	4~6	10.6	25.5
令和元年	7~9	13.3	13.3
	10~12	20.8	29.2
令和2年	1~3	9.3	11.6
	4~6	▲ 16.7	▲ 11.9
	実績		

※判断 = (上昇+やや上昇) - (下降+やや下降)



建設業 (🏗️)

- 中部地区の公共工事は、新年度入り後、4~5月は増加しました（前年比+75.5%、図表 12）。また、中部地区4市*の新設住宅着工戸数は、4~5月は減少傾向が一服しています（4~5月前年比+54.0%、図表 16）。

*沖縄市、うるま市、浦添市、宜野湾市

- 公共工事と民間工事を合わせた4~6月の建設業者の工事受注額は、前年に比べ増加する見込みとなっていますが（4~6月受注高見込み前年比：+31.4%、図表 13）、先行きについては、受注を不安視する声が多く聞かれます。こうした中で、これまで一貫して引上げが図られてきた請負価格が下落に転じており、資材価格も低下していますが（請負価格判断：1~3月+16.3→4~6月▲17.5、資材価格判断：同+46.5→▲2.5、図表 14）、平成28年4~6月期以来4年振りに減収・減益の判断となりました（売上額判断：同+4.7→▲20.0、収益判断：同▲2.3→▲22.5、図表 15）。

(図表12) 公共工事請負金額 前年比・%

	沖縄県計		中部地区
29年度	12.8	▲ 15.5	
30年度	▲ 22.6	1.8	
令和元年度	4.3	8.6	
30年			
1- 3月	30.9	▲ 23.6	
4- 6月	▲ 6.5	▲ 24.5	
7- 9月	▲ 8.4	37.8	
10-12月	▲ 31.6	▲ 6.6	
31年			
1- 3月	▲ 37.8	▲ 4.8	
31年/令和元年			
4- 6月	▲ 8.0	▲ 28.4	
令和元年			
7- 9月	13.8	10.1	
10- 12月	44.9	15.9	
令和2年			
1- 3月	▲ 21.4	30.1	
4- 5月	11.4	75.5	
31年			
1月	▲ 72.6	▲ 43.9	
2月	12.8	131.6	
3月	▲ 25.9	▲ 18.0	
4月	▲ 24.3	▲ 61.5	
令和元年			
5月	30.4	▲ 26.2	
6月	▲ 18.1	22.4	
7月	94.2	150.3	
8月	▲ 17.8	▲ 38.2	
9月	▲ 12.5	▲ 24.7	
10月	29.8	24.0	
11月	28.2	▲ 36.5	
12月	94.7	59.5	
令和2年			
1月	1.3	72.8	
2月	▲ 47.5	▲ 56.2	
3月	▲ 11.7	79.4	
4月	37.2	93.2	
5月	▲ 9.5	59.6	
直近月	百万円	百万円	
実数	19,042	4,513	
(前年同期)	(21,038)	(2,827)	
資料出所	西日本建設保証(株)沖縄支店		

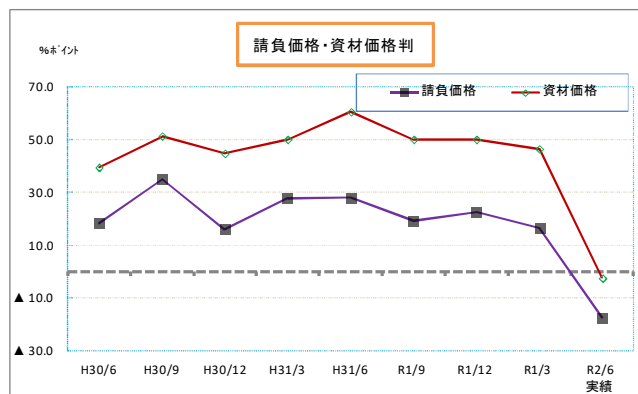
(図表13) 建設受注高<当金庫取引先> 百万円、%

	1~3月	4~6月(見込み)
平成31年/令和元年	4,053	3,916
令和2年	4,612	5,144
増減率	13.8	31.4

(図表14) 請負価格、資材価格判断 %ポイント

建設業	請負価格	資材価格	
4~6	18.4	39.5	
7~9	35.1	51.4	
10~12	15.8	44.7	
平成31年	1~3	27.5	50.0
平成31年/令和元年	4~6	27.9	60.5
令和元年	7~9	19.0	50.0
10~12	22.5	50.0	
令和2年	1~3	16.3	46.5
4~6	▲ 17.5	▲ 2.5	
実績			

※判断 = (上昇+やや上昇) - (下降+やや下降)

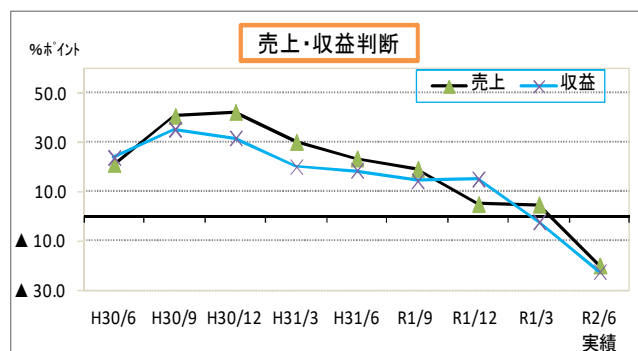


(図表15) 売上、収益判断 %ポイント

建設業	売上	収益	
4~6	21.1	23.7	
7~9	40.5	35.1	
10~12	42.1	31.6	
平成31年	1~3	30.0	20.0
平成31年/令和元年	4~6	23.3	18.6
令和元年	7~9	19.0	14.3
10~12	5.0	15.0	
令和2年	1~3	4.7	▲ 2.3
4~6	▲ 20.0	▲ 22.5	
実績			

※判断<前年同期比>

= (増加+やや増加) - (減少+やや減少)



(図表16) 新設住宅着工戸数、建築物着工床面積

前年比・%

	新設住宅着工戸数					建築物着工床面積 (非居住用)	
	沖縄県	中部地区	持家	貸家	分譲	沖縄県	中部地区
29年度	3.0	▲12.5	▲3.9	▲12.7	▲19.9	17.1	85.1
30年度	▲4.6	▲11.4	▲9.9	▲17.5	8.7	3.5	▲23.1
令和元年度	1.8	29.0	15.5	38.9	14.8	▲17.5	▲29.7
31年							
1 - 3月	▲14.7	23.5	24.5	22.6	24.7	▲19.1	▲19.7
4 - 6月	▲20.1	▲37.8	▲23.6	▲53.2	▲19.5	▲34.3	▲58.7
7 - 9月	5.1	20.6	21.5	11.5	62.5	▲8.2	▲39.9
10 - 12月	▲12.4	▲23.5	45.8	▲32.6	▲48.1	▲61.4	▲42.9
令和2年							
1 - 3月	▲24.4	▲29.9	▲17.7	▲36.8	▲25.9	7.3	34.9
4 - 5月	15.5	54.0	▲2.3	139.5	▲21.9	69.5	-
31年							
1月	▲14.2	11.4	13.1	0.9	74.5	▲45.9	▲78.0
2月	▲32.1	▲7.3	26.4	▲12.4	▲17.9	8.9	▲49.6
3月	6.9	101.1	38.0	133.8	107.1	▲4.6	183.2
4月	▲1.5	▲51.9	▲18.9	▲64.0	▲54.4	3.0	▲75.9
令和元年							
5月	▲38.4	30.7	▲7.9	2.7	103.9	▲54.3	▲66.4
6月	▲20.6	▲53.7	▲33.8	▲63.5	▲49.5	▲40.6	▲42.2
7月	▲16.0	▲1.7	16.8	▲13.5	46.2	25.2	▲25.0
8月	25.5	27.1	22.8	25.9	42.6	▲33.8	▲72.2
9月	10.7	38.6	24.5	30.4	81.7	▲24.2	11.5
10月	▲16.2	▲26.5	128.8	▲37.4	▲65.7	▲9.5	35.2
11月	▲0.8	▲9.1	37.0	▲2.5	▲51.3	▲62.8	▲51.0
12月	▲17.5	▲39.7	4.8	▲60.7	12.2	▲78.0	▲64.7
令和2年							
1月	▲37.4	▲54.4	▲31.4	▲69.0	▲31.5	▲25.3	▲55.7
2月	▲19.1	▲19.7	▲19.1	▲15.1	▲29.0	▲13.7	85.1
3月	▲18.4	▲14.9	▲0.9	▲19.3	▲18.1	49.6	45.4
4月※	▲2.1	132.5	▲12.3	305.0	53.7	85.4	n.a
5月※	44.1	7.6	10.3	24.3	▲41.9	44.7	n.a
直近月	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²
実数	1,019	353	64	143	90	48,316	n.a
(前年同月)	(707)	(328)	(58)	(115)	(155)	(33,386)	(2,816)
資料出所	国土交通省						

※令和2年4月より国土交通省の本統計資料の一部廃止に伴い、中部地区の集計方法を4市(沖縄市、うるま市、宜野湾市、浦添市)合計に変更しています。

製造業 ()

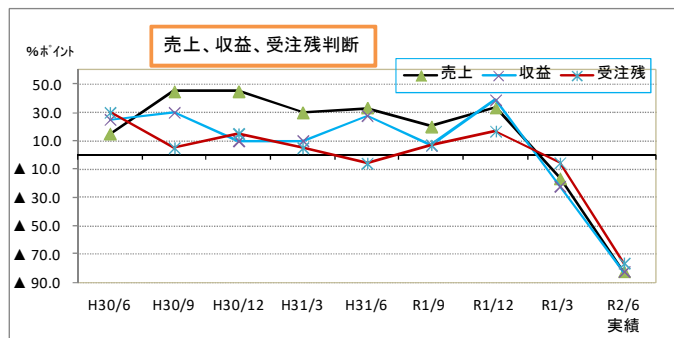
- 前回調査に続き食品製造業を中心に、個人消費の減退から大幅な減収・減益となり、受注残も減少しました(売上額判断: 1~3月▲16.7→4~6月▲82.4、収益判断: 同▲22.2→▲82.4、受注残判断: 同▲5.6→▲76.5、図表17)。

(図表17) 売上、収益、受注残判断

製造業	売上	収益	受注残
4~6	150	250	300
7~9	450	300	50
10~12	450	100	150
平成31年			
1~3	300	100	50
令和元年			
4~6	33.3	27.8	▲5.9
7~9	20.0	6.7	7.1
10~12	33.3	38.9	16.7
令和2年			
1~3	▲16.7	▲22.2	▲5.6
4~6	▲82.4	▲82.4	▲76.5

※判断=(増加+やや増加)-(減少+やや減少)

売上、収益は前年同期比 受注残は前期比



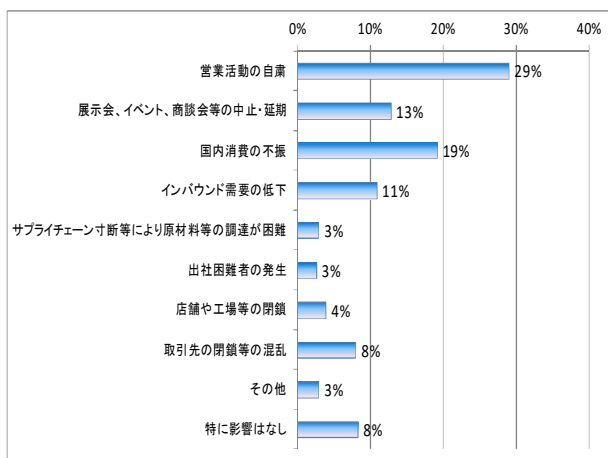
《特別調査》

- 今回、「新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について」も調査しています（図表 18）。
- 新型コロナウイルスによる影響は、当金庫調査先では「営業活動の自粛（29%）」が最も多かったのに対し、全国では「国内消費の不振（45%）」および「営業活動の自粛（44%）」がほぼ同割合となりました。
- 同ウイルスの感染拡大を受けた対応について、当金庫調査先では、「生産量・営業時間の縮小（33%）」が最も多く、「特に対応を行っていない（26%）」との回答がこれに次いでいます。全国では、「特に対応を行っていない（35%）」が最も多く、次いで「生産量・営業時間の縮小（25%）」の順となっています。
- 4～6月の売上の減少幅は、当金庫調査先、全国ともに「ほぼ変化なし」が全体の約1/3を占め（当金庫 32%、全国 35%）、次いで「10%以上 30%未満の減少」の順となっています（当金庫 25%、全国 29%）。
- 資金繰り支援制度の利用については、当金庫調査先では、「すでに利用した（23%）」および「申請中である（17%）」の合計が40%となっているのに対し、全国では、両者の合計が37%となっています。
- 資金繰り以外の政府による支援策（補助金、休業補償、減税、納税猶予など）の利用についても、当金庫調査先の「すでに利用した（20%）」および「申請中である（25%）」の合計は、全国の「すでに利用した（11%）」および「申請中である（18%）」の合計を16ポイント上回っています。
- 新型コロナウイルスの影響が出る以前の手元の現預金について、当金庫調査先、全国ともに「売上の1～3か月分」が全体の4割に上り（当金庫 41%、全国 42%）、次いで「売上の3か月分以上」の順となっています（当金庫、全国とも 25%）。
- 今年度の資金繰りについては、「かなり不安がある」および「やや不安はある」の合計は、全国の62%に対し、当金庫調査先は70%とやや上回りました。

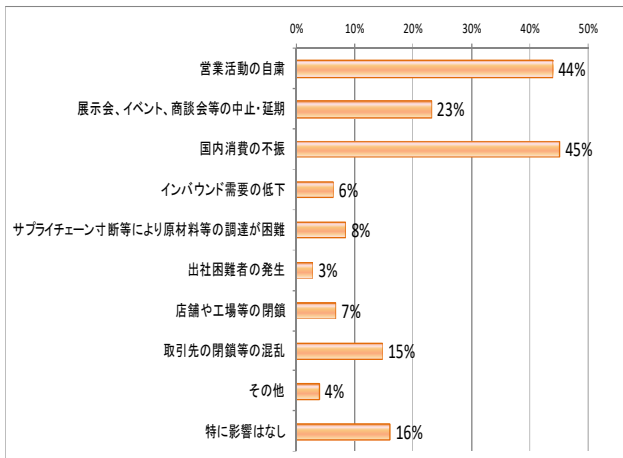
(図表 18) 新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について

1. 貴社の事業活動は、新型コロナウイルスによる影響を受けていますか。

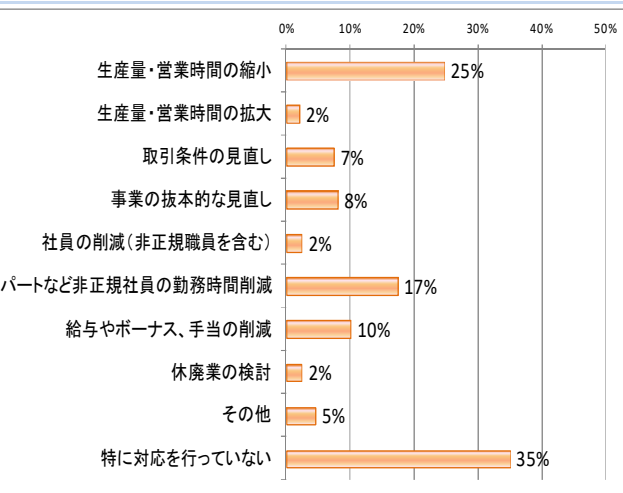
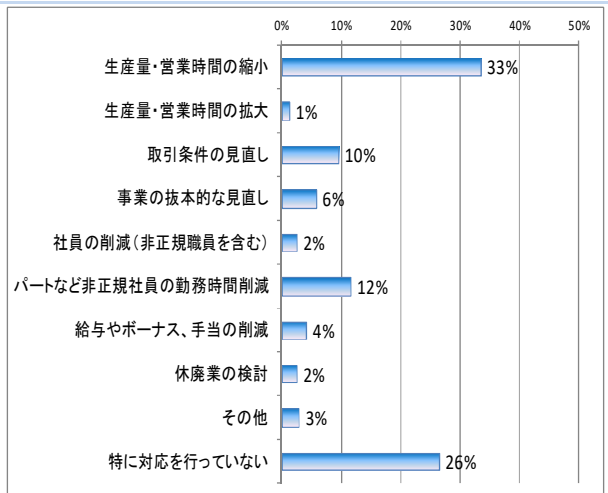
【当金庫の調査先】



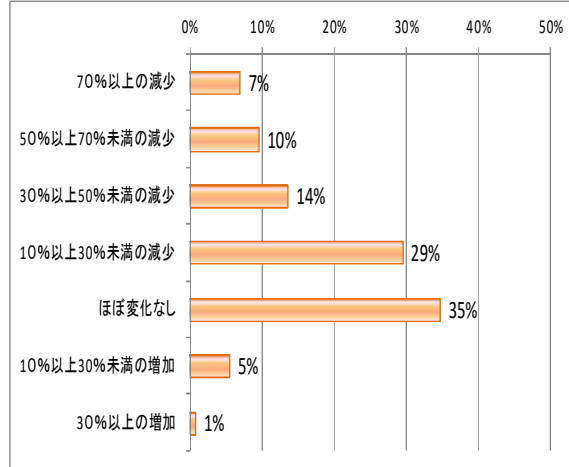
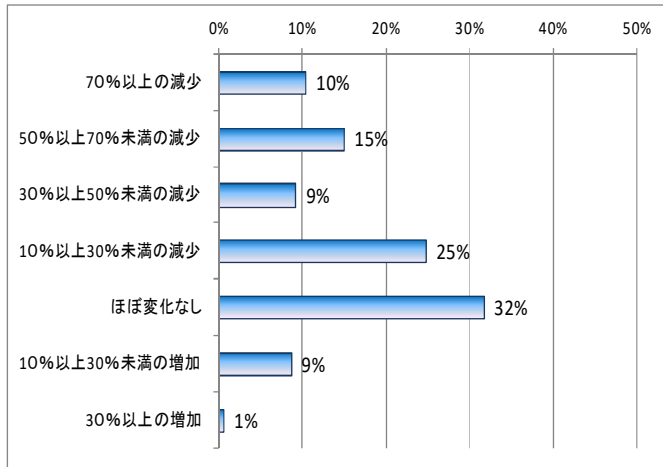
【全国の信用金庫の調査先】



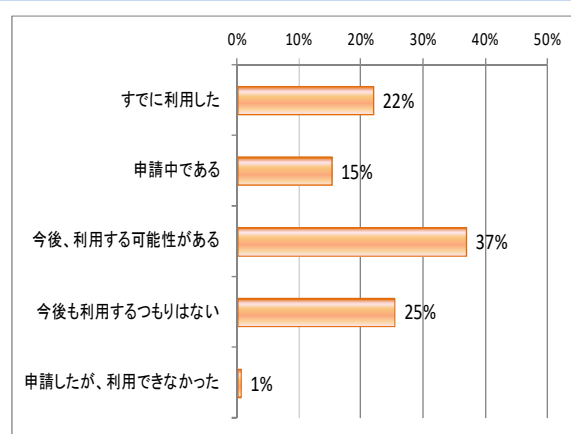
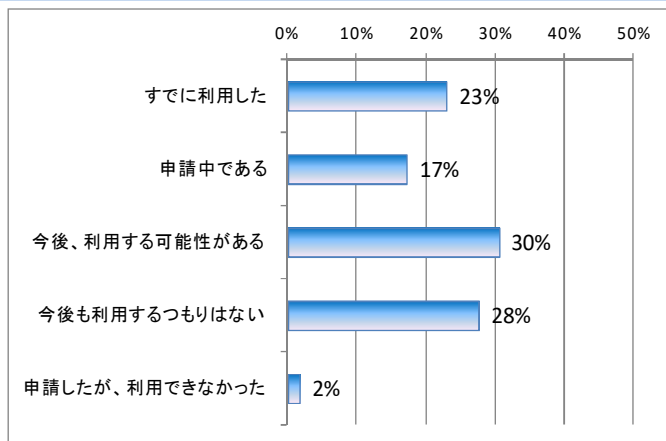
2. 新型コロナウイルス感染拡大を受けて、貴社ではどのような対応をとられていますか。



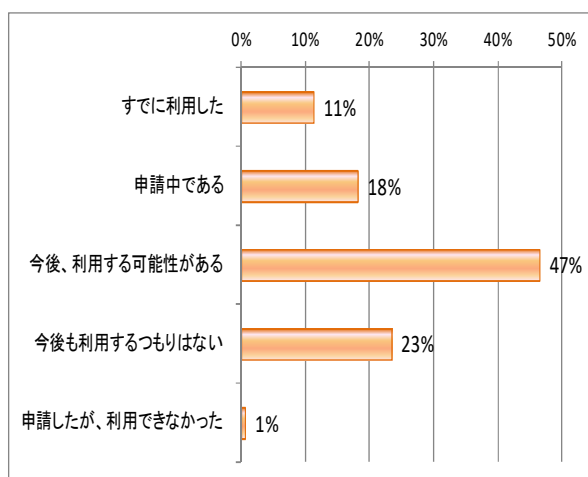
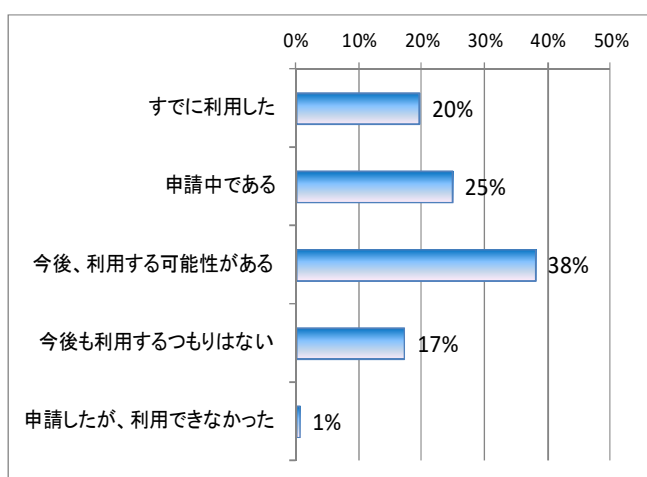
3. 貴社における今期(4~6月)の売上は、例年の4~6月と比較してどの程度変化しましたか。



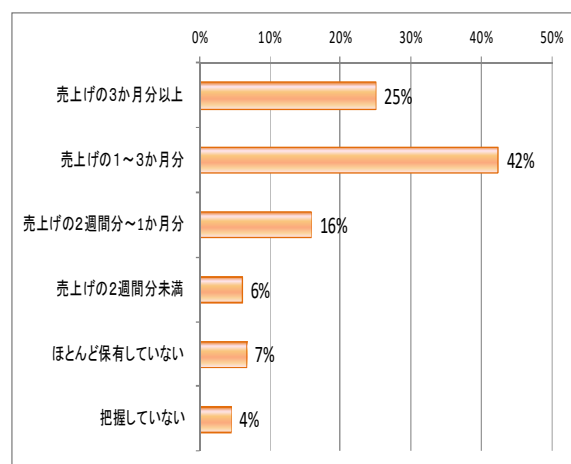
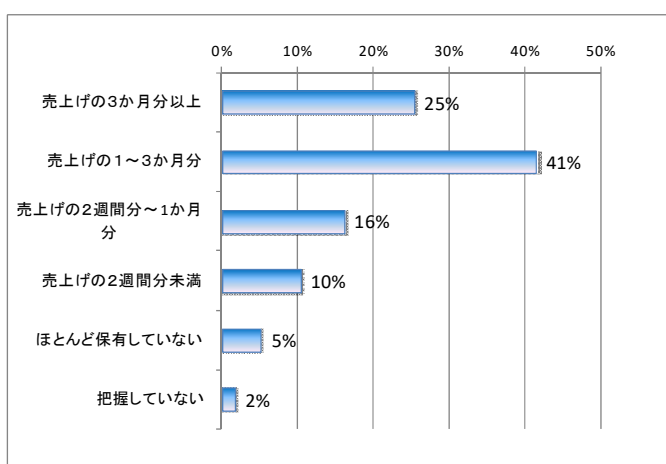
4. 貴社では危機関連保証や制度融資など、新型コロナ対応の資金繰り支援制度を利用しましたか。



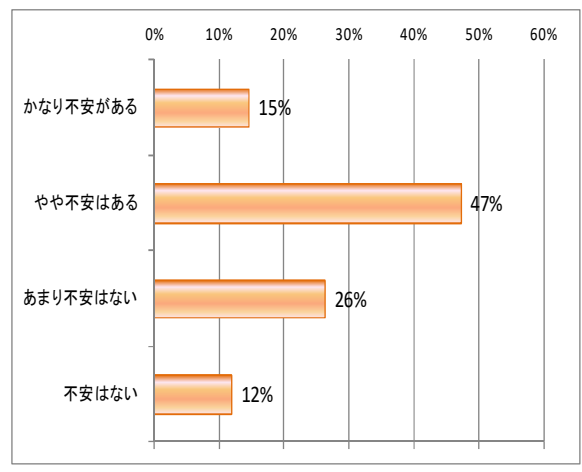
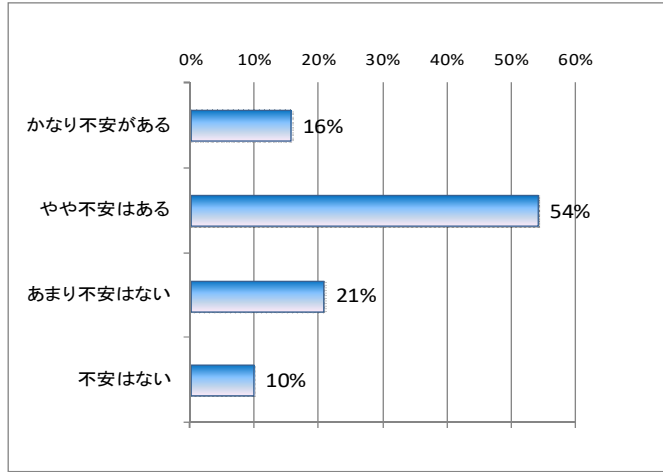
4-1. 資金繰り以外の政府による支援策（補助金、休業補償、減税、納税猶予など）を受けましたか。



5. 手元の流動性資金の確保について、新型コロナウイルスの影響が出る以前、現預金をどの程度保有していましたか。



5-1. 2020年度中の資金繰りについてどうお考えですか。



(図表19)雇用関係 前年比・% 倍 前年比・%

	新規求人数		有効求人倍率		雇用保険被保険者数	
	沖縄県	ハローワーク沖縄(中部)	沖縄県(季節済※)	ハローワーク沖縄(中部、原計数)	沖縄県	ハローワーク沖縄(中部)
29年度	6.3	6.5	1.13	0.87	3.6	4.8
30年度	1.9	3.3	1.18	0.96	1.8	2.2
令和元年度	▲3.1	▲1.2	1.17	1.01	2.3	2.1
31年						
1-3月	2.1	2.0	1.21	1.09	1.8	2.2
4-6月	4.1	2.9	1.18	0.97	2.2	2.3
7-9月	2.6	7.6	1.19	1.03	2.2	2.1
10-12月	2.4	7.6	1.20	1.02	2.3	2.4
令和2年						
1-3月	▲18.4	▲18.7	1.09	1.01	2.3	2.1
31年						
1月	1.4	▲10.4	1.22	1.05	1.8	2.1
2月	6.3	17.9	1.21	1.11	1.8	2.1
3月	▲1.8	1.8	1.19	1.10	1.8	2.2
4月	▲0.4	▲17.0	1.18	1.00	2.3	3.8
令和元年						
5月	11.2	10.4	1.18	0.93	2.7	3.4
6月	2.6	23.8	1.19	0.97	2.2	2.3
7月	2.7	9.0	1.19	1.01	2.4	2.3
8月	▲1.2	▲6.7	1.20	1.06	2.3	2.3
9月	7.1	24.8	1.19	1.01	2.2	2.1
10月	6.9	5.2	1.20	1.00	2.5	2.2
11月	2.4	15.1	1.20	1.02	2.5	2.5
12月	▲3.1	3.4	1.19	1.05	2.3	2.4
令和2年						
1月	▲15.8	▲18.9	1.11	1.03	2.3	2.2
2月	▲0.6	▲10.4	1.11	1.03	2.3	2.2
3月	▲11.4	▲8.0	1.06	0.98	2.3	2.1
4月	▲42.0	▲42.3	0.91	0.78	2.1	1.8
5月	▲42.8	▲33.3	0.78	0.65	1.9	2.0
直近月	人	人	倍	倍	人	人
実数	5,871	1,844	0.78	0.65	438,715	128,897
(前年同月)	(10,259)	(2,766)	(1.18)	(0.93)	(430,393)	(126,383)
資料出所	沖縄労働局					

※有効求人倍率(沖縄県)の年度平均は原計数

(図表20)企業倒産 前年比・%

	沖縄県		中部地区	
	件数	金額	件数	金額
29年	21.4	20.6	18.2	▲1.6
30年	▲13.7	99.5	▲34.6	33.6
令和元年度	13.6	▲54.0	▲29.4	▲43.8
30年				
1-3月	▲40.0	▲41.4	▲45.5	▲15.1
4-6月	75.0	429.8	33.3	148.5
7-9月	57.1	1,290.9	150.0	774.6
10-12月	-	32.3	-	231.5
31年1-3月	▲8.3	▲11.8	▲83.3	▲97.6
31年/令和元年				
4-6月	21.4	▲34.9	-	14.8
7-9月	18.2	▲82.5	▲60.0	▲63.1
10-12月	28.6	58.6	150.0	36.0
令和2年				
1-3月	▲37.5	▲55.8	-	-
31年				
1月	100.0	▲9.7	-	-
2月	0.0	93.4	-	-
3月	▲50.0	▲80.9	▲66.7	▲75.0
4月	▲16.7	▲43.3	▲50.0	▲48.4
令和元年				
5月	75.0	200.3	100.0	4,150.0
6月	25.0	▲87.6	-	▲94.1
7月	▲33.3	▲96.7	-	-
8月	-	-	-	-
9月	350.0	152.4	-	-
10月	-	▲85.8	100.0	▲86.0
11月	-	1,078.6	100.0	1,222.6
12月	200.0	3,080.0	-	-
令和2年				
1月	▲75.0	▲94.6	-	-
2月	-	▲25.1	-	-
3月	66.7	715.5	-	-
4月	▲60.0	▲96.4	-	-
5月	-	-	-	-
直近月	件	百万円	件	百万円
実数	-	-	-	-
(前年同月)	(7)	(1,042)	(2)	(850)
資料出所	東京商工リサーチ沖縄支店			

※負債総額10百万円以上

回答社数

	合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
調査依頼社数	208	21	15	51	48	46	27
回答社数	174	17	12	42	39	40	24
回答率	83.7%	81.0%	80.0%	82.4%	81.3%	87.0%	88.9%

店舗一覧 (令和2年7月1日現在)

店舗名	住 所	電話番号	キャッシュコーナーの営業時間	
			平 日	土・日・祝祭日
001 本店営業部 〒904-0031	沖縄市上地2丁目10番1号	TEL 098(933)1139 FAX 098(933)1939	8:00~22:00	8:00~21:00
002 具志川支店 〒904-2221	うるま市宇平良川97番3	TEL 098(973)3379 FAX 098(973)6145	8:00~21:00	8:00~21:00
003 十字路支店 〒904-2154	沖縄市東1丁目1番20号	TEL 098(939)0050 FAX 098(938)7577	8:00~22:00	8:00~21:00
004 胡屋支店 〒904-0004	沖縄市中央1丁目18番3号	TEL 098(937)3338 FAX 098(937)7264	8:00~21:00	8:00~21:00
005 桃原支店 〒904-0105	北谷町字吉原489番地	TEL 098(936)1000 FAX 098(936)3891	8:00~21:00	8:00~21:00
007 嘉手納支店 〒904-0203	嘉手納町字嘉手納463番地13新町2号館108	TEL 098(956)2666 FAX 098(956)5230	8:00~21:00	8:00~21:00
008 普天間支店 〒901-2202	宜野湾市普天間2丁目32番9号	TEL 098(892)2444 FAX 098(892)2338	8:00~21:00	8:00~21:00
009 赤道支店 〒904-2143	沖縄市知花6丁目8番2号	TEL 098(921)1206 FAX 098(921)1222	8:00~21:00	8:00~21:00
010 名護支店 〒905-0013	名護市城1丁目14番15号	TEL 0980(52)4240 FAX 0980(53)5282	8:00~21:00	8:00~21:00
012 宜野湾支店 〒901-2214	宜野湾市我如古1丁目54番25号	TEL 098(898)7135 FAX 098(898)7138	8:00~21:00	8:00~21:00
013 安慶田支店 〒904-0013	沖縄市室川2丁目33番65号	TEL 098(938)3740 FAX 098(938)3741	8:00~21:00	8:00~21:00
014 北谷支店 〒904-0112	北谷町字浜川8番地24	TEL 098(936)7711 FAX 098(936)7744	8:00~21:00	8:00~21:00
015 高原支店 〒904-2163	沖縄市大里2丁目24番1号	TEL 098(938)3325 FAX 098(939)7123	8:00~21:00	8:00~21:00
016 浦添支店 〒901-2127	浦添市屋富祖1丁目5番9号	TEL 098(874)5425 FAX 098(874)5426	8:00~21:00	8:00~21:00
017 那覇支店 〒900-0032	那覇市松山1丁目1番12号	TEL 098(868)0125 FAX 098(869)5719	8:00~21:00	8:00~21:00
018 開南支店 〒900-0022	那覇市樋川1丁目5番36号	TEL 098(987)4148 FAX 098(987)4136	8:00~21:00	8:00~21:00
019 安里支店 〒902-0067	那覇市安里1丁目8番9号	TEL 098(867)2058 FAX 098(941)5479	8:00~21:00	8:00~21:00
020 小禄支店 〒901-0145	那覇市高良1丁目1番1号	TEL 098(857)4541 FAX 098(857)4796	8:00~21:00	8:00~21:00
021 伊祖支店 〒901-2132	浦添市伊祖3丁目4番12-101号	TEL 098(875)3201 FAX 098(879)9937	8:00~21:00	8:00~21:00

令和2年7月発行
 コザ信用金庫 総合企画部
 〒904-0031 沖縄市上地2丁目10番1号
 TEL (098) 933-1137 (代表)
<http://www.kozashinkin.co.jp>

memo

A series of horizontal dashed lines for writing.